

学生生活 No.255

Campus SEIJO

在学生・保証人に向けた
広報誌

特集

学期末定期試験

学期末定期試験について知ろう！

四大学運動競技大会

伊勢原スポーツデイ

文化部連合・特別機関 六月祭

キャリアセンター支援概要

就職活動支援プログラムについて

めーあ・りひと/クラブ通信

News & Information



Campus
SEIJO

学生生活 No.255

発行日 2019年7月9日
編集・発行 成城大学・学生部学生課
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者 小林真由美
編集 中澤一元・小松諭・井上英彦・中西茉優
印刷 岩岡印刷工業株式会社

※表紙・裏表紙の写真は伊勢原スポーツデイで撮影されました。

学期末定期試験情報

実施期間 2019年7月24日(水)～31日(水)

試験時間割発表日時 7月10日(水)10:30/Campus Square for Web

◆ 試験に関する注意

試験に関する連絡は、Campus Square for Web で開示します。

試験に関する連絡は、7月10日(水)10:30(予定)にCampus Square for Web「定期試験」メニューの「定期試験時間割照会(学生用)」で発表します。掲載した内容は、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、各自、注意して確認してください。

また、学生への試験等に関する連絡がある場合は、「定期試験時間割照会(学生用)」の「学生への連絡事項」に表示されますので、必ず確認してください。なお、試験時間割・持込許可参照物の変更等は、「お知らせ掲示板(授業科目別お知らせ)」および「定期試験時間割照会(学生用)」にてお知らせします。

受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。

間違いのないよう、必ず各自、「Campus Square for Web」で履修科目を確認してください。

試験時間は原則として60分です。

科目によって、60分以外で実施されることがありますので、必ず確認してください。

試験場には定刻までに入室してください。

試験開始前に、説明・注意などを行う場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけてください。遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。

また、試験開始後30分以内に退室することはできません。退室した場合は、不正行為とみなす場合があります。

1時限	9:15～10:15
2時限	10:30～11:30
3時限	11:45～12:45
4時限	13:30～14:30
5時限	14:45～15:45
6時限	16:00～17:00
7時限	17:15～18:15

学生証は受験時必ず携帯してください。

学生証不携帯の場合、受験できません。

試験場では、本人であることを確認できるよう必ず学生証(顔写真側を表にすること)を机の右上に置いてください。

また、試験後の学生証の置き忘れが多発しています。各自注意してください。

座席指定の教室

311、321、322、008の4教室は、座席指定の試験場となっています。入室の際に、入口で学生証を提示して、座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着いてください。なお、入室後、試験場からの退室は認めません。

持込許可参照物(試験時間割発表の際に、許可された科目を発表します)

学生諸君が誤解することなく、先生からの指示が正しく周知されるよう、持込許可参照物を以下のとおり、細かく指定します。

- ①すべて可
- ②ノート(直筆、コピー、資料貼付いずれも可)
- ③ノート(直筆のみ*コピー/資料貼付不可)
- ④辞書(電子辞書は除く)
- ⑤テキスト
- ⑥プリント(試験用に各自で作成したプリント・ノートのコピーを含む)
- ⑦授業内配付プリント
- ⑧六法(判例・解説、書き込み等がないものに限る)
- ⑨電卓(通信機能があるものは除く)

特に、「ノート」が持込許可の場合、「直筆のみ」「資料貼付可」等、先生から指示があります。なお、その他の持込許可参照物についても、詳しく指示がある場合がありますので、各自でCampus Square for Web「定期試験時間割照会(学生用)」を確認してください。また、不明な点は必ず授業の時などに先生に質問するようにしてください。

答案用紙の氏名欄および出席カードはペン書きです。(鉛筆不可)

無記名の答案は無効となる場合があります。

答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。

不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。

◆ 試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます(「追試験受験願」提出資格を参照)。**※定期試験に代わるレポートは追試験の対象にはなりません。**

この「追試験受験願」は、学生部またはキャリアセンターを経て、教務部に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められた場合は、教務部が授業科目担当教員に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します(追試験受験が認められない場合もあります)。

「追試験受験願」提出要領

「追試験受験願」提出資格		
欠席理由	必要書類など	経由部署
1. 病気およびケガ	医療機関が発行した診断書、またはこれに準ずるもの ※当日受験できないことが確認できること。 ※医療機関への受診日、病名および加療(療養)期間等が明記されていること。	学生部
2. 忌引	会葬礼状または死亡診断書 ※適用日数等は、履修の手引P13授業に関すること VI.試験レポート D.追試験を参照すること。	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書(試験日当日に提出をすること) ※試験開始時刻に間に合わない理由が、「交通機関の遅れ」によるものであると判断できる場合のみ申請を認める。 ※遠距離通学など当日の来校が難しい場合は、試験日当日、電話にて学生課へ仮申請し、翌日、手続きをすること。	学生部
4. 就職試験当日(就職にかかわる資格試験、教育実習期間および館園実習との重複を含む)	出席証明書:用紙はキャリアセンターで配付	キャリアセンター
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で正当と認められた事項	学生部

※受付時間は、授業期間中は平日18:00、土曜日13:00までとする。また、定期試験期間中の受付時間は、定期試験時間割と併せてCampus Square for Webで発表する。

※上記1～5の理由により、追試験申請期間内に本人による申請が不可能な場合は、代理人による「追試験受験願」手続きを認める場合があります。その際、代理人は「追試験受験願」「必要書類」と共に、代理人の「身分証明書」と本人の「委任状」を必ず持参してください。代理人による申請を希望する場合は、事前に事務取扱時間内に教務部(03-3482-9045)まで問い合わせをしてください。

◆ よくある質問

Q1:「学生証を忘れてしまった!」「でも、テストが始まってしまう!」「どうしよう!」

すぐに、学生部に来てください。受験許可証(有料)を発行します!

ただし、試験開始20分以降の試験場入室は認められませんので、時間に余裕を持って行動してください。家を出るときに学生証を確認しましょう。

Q2:「交通機関(電車・バス)が遅れて遅刻した!」※タクシーは除く

試験開始20分以内の遅刻であれば試験場に入室できます。

それ以上の遅れになる場合は、受験できませんので追試験の申請を行ってください。

追試験の申請は当日のみ受け付けます。詳細は【「追試験受験願」提出要領】を確認してください。

Q3:「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか?」

カンニングとみなされます。その他、不許可参照物を机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。必要のないものは、カバンの中に収納しましょう。

◆ 不正行為に対する処分について

不正行為を行った者には、右のとおり厳しい処分が下されます。

このような処分が科せられることのないよう、厳正な態度で試験に臨んでください。

～ 不正行為処分について ～

筆記試験において不正行為を行うと、下記①②③の処分が科せられます。(①は、不正行為の内容によって処分内容が異なります。)

- ① 譴責 もしくは 停学または退学
- ② 当該学期におけるすべての履修科目の成績評価無効
- ③ 当該年度の新たな履修登録一切不可

夏季行事紹介

第70回 四大学運動競技大会に参加しよう！

四大学運動競技大会とは、旧制7年制高等学校当時より、同じような校風を持つ学習院大学・成蹊大学・武蔵大学と本学の四大学の体育会が中心となり、スポーツを通じて各校の親善交流を促進することを目的として昭和25年に発足、毎年秋に開催されている伝統ある大会です。

「ユニバーシティ・アイデンティティ」を育もう！

体育部連合会顧問 山本 敦久

体育会運動部やスポーツ系のサークルに所属しない学生のみなさんには、「四大戦」という言葉はどのように響くのでしょうか？「何それ?」「自分には関係ない」「興味はあるけどハードルが高い」という声がしばしば聞こえてきます。でもこの「四大戦」、じつは長い歴史と深い意義があるのです。

「四大」というのは、学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、そしてわが成城大学の四大学を示す総称で、この四つの大学は歴史的に同様の背景や似た経緯のもとに誕生し、発展してきました。互いに「親友」のような間柄を持つこの四大が、毎年、開催校を持ち回りし、スポーツを舞台に熱戦を繰り広げながら交流を深めてきたのが「四大戦」です。今年も、成蹊大学で開催され、70回目を数えます。このように「四大戦」は、成城大学にとって重要な伝統行事であり、公式行事でもあるのです。

体育会運動部に所属する各スポーツ団体は、それぞれの大学のプライドをかけ、日頃の鍛錬の成果をぶつけ合います(正式種目)。教職員たちも一丸となって、ソフトボールやテニスやバレーボールといった教職員種目で「本気」の戦いを繰り広げます(教職員種目)。怪我への恐怖すら忘れてスポーツに向き合うその真剣さは、普段の学内での教職員の姿とは一味違った顔を垣間見せてくれます。そしてこの四大戦のもっともユニークな特徴のひとつが、一般学生たちが参加する競技があるという点です(一般種目)。大学同士がスポーツで親睦を深めるという行事は他にも見られますが、この「四大戦」は、体育会の学生のみならず、サークルや友人たちでチームを作って参加することができるというとても稀な大会なのです。

一般学生たちが参加し、繰り広げる熱戦の数々は、選手のみならず、多くの成城大生の応援を盛り上げ、そこに集まった人たちが「私は成城大学の学生なんだ」「やっぱり成城に入ってよかった」「成城大学というブランドを背負っている」という大学への愛着や忠誠心を強く確認する貴重な機会になっているのです。体育会の選手、学長はじめ教

職員、そして一般学生、応援する学生や卒業生たちが「ユニバーシティ・アイデンティティ」を再確認し、醸成する機会が「四大戦」とも言えるでしょう。

今年の「四大戦」は、10月18日、19日、20日の3日間にわたって成蹊大学で行われます。正式種目の一部はすでに戦いが始まっています。一般学生たちの種目は、学内予選を通過したチームが出場できます。バドミントンや卓球、バスケ、バレーといった屋内種目の学内予選は6月に、サッカーやソフトボールのような屋外種目の予選は9月に行われます。こうした学内予選から本戦までを運営し、さまざまな準備活動をしているのが体育部連合会とその四大戦推進局の学生たちです。「ユニバーシティ・アイデンティティ」を育む「四大戦」は、学生たちの活動によって支えられているのです。みなさんも成城大学の歴史とアイデンティティを身に刻む「四大戦」にぜひ参加してください。あなたの新しい成城大学ライフが始まるかもしれません。



▲▲ 昨年の四大戦の様子

四大戦推進局よりメッセージ

四大戦推進局局長 武生 鮎澄
(法学部4年：男子バレーボール部)



こんにちは、第70回四大学運動競技大会副実行委員長兼四大戦推進局局長を務めております武生鮎澄と申します。

四大学運動競技大会、通称『四大戦』は成城、成蹊、学習院、武蔵大学の四大学が大学の威信をかけて争う伝統のある対抗戦です。競技方式は体育会部活の正式種目、各大学の学内予選を勝ち上がった学生が本戦で行う一般種目に分かれています。

現在、正式種目は各部で行われており、一般種目におきましては屋内種目予選が6月に開催され、成城大学の代表になった学生の方々には本戦での活躍が期待されます。

また屋外種目予選が9月13日、14日に伊勢原総合グラウンドにて開催されます。サークル仲間、クラスメイトを集って成城大学の代表を目指してみませんか？きっと大学生活の思い出の1ページになると思います。

本年度は成蹊大学で本戦が行われます。一人でも多くの方に参加してもらい、皆様の思い出に残る大会に出来るように我々四大戦推進局がサポート致します。オール成城の力を見せつけ成城大学に総合優勝を持って帰しましょう。

四大学運動競技大会日程

10月18日(金)～20日(日)
場所：成蹊大学

■ 屋内予選

2019年6月29日、30日
@大学体育館

バスケットボール男女、バレーボール男女、
バドミントン男D女D、
卓球男S男D女S女D混合D(仮)

■ 駅伝予選

2019年7月7日 @成城大学

■ 屋外予選

2019年9月13、14日(予備15日)
@伊勢原総合グラウンド

テニス男D女D混合D、
ソフトテニス男D女D混合D、
サッカー、軟式野球、フットサル女、ソフトボール(仮)



昨年の駅伝本選▲



選手に声援を送る応援団▶

夏季行事紹介

第34回『学長杯』伊勢原スポーツデー開催!

第34回『学長杯』伊勢原スポーツデーが開催されました

6月2日(日)、成城学園伊勢原総合グラウンドにおいて、第34回『学長杯』伊勢原スポーツデーが開催されました。この行事は、成城大学スポーツ・ウエルネス科と学生部の共催によるスポーツイベントで、一般学生のスポーツ振興と秋に行われる四大学運動競技大会への参加意識高揚を目的として毎年5~6月に開催されています。クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰でも気軽にチームを組んで参加できます。今年度は、軟式野球：4チーム、サッカー：4チーム、ソフトボール：5チームが出場し、約220名の学生が参加しました。各種目で優勝チームに授与される『学長杯』を目指して真剣な戦いが繰り広げられました。

成績結果

	優勝	準優勝
● 軟式野球	Rats-A	Rats-B
● サッカー	MITHRIL A	Z・e・M②
● ソフトボール	成城大学ソフトボール部	坂庭 Fracture
学生部長特別賞	Violet's	
スポーツ・ウエルネス特別賞	玉遊び	



▲ 見事優勝した「成城大学ソフトボール部」



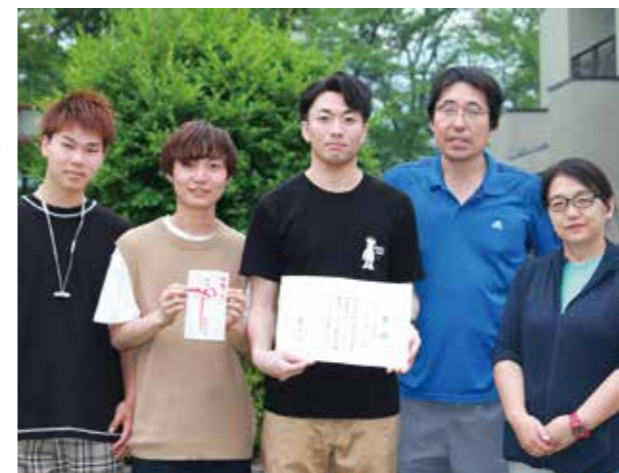
▲ 大盛りあがりの成績発表



▲ 手に汗握る戦い



▲ 白熱したボールの奪い合い



▲ スポーツ・ウエルネス特別賞を受賞した「玉遊び」



▲ 優勝者と学長の歓談

夏季行事紹介

文化部連合
特別機関

六月祭

文化部連合所属団体・特別機関による「六月祭」がおこなわれ、各団体の公演や展示、発表などがなされました。以下、主な団体の「六月祭」活動内容です。

PERFORMANCE

落語研究会
「六月祭」6/29(土)
5号館2階524教室

今年は新入部員がたくさん増え、お笑い・落語ともに充実した6月祭公演となりました。パワーアップした落研もよろしくお願い致します。次は、11月の大学祭で公演を行う予定です。ぜひお越しください!

また、最新の情報はTwitterからどうぞ(^^)

Twitter : @Seijo_Ochicks

演劇部

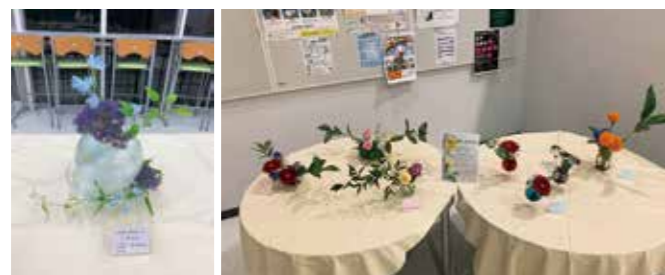
「ファイティング・マザー」

6/28(金)～30(日)
2号館地下002教室

新入生にとって初めての舞台で、苦労する様子もありましたが無事に公演を終えることができました。学内外を問わず多くの方に楽しんでいただけたと思います。上級生も自分の演技だけでなく後輩への指導にも力を入れ、お互いに高め合いながら稽古に励んでいました。学祭での次回公演に関する情報などTwitterで配信していきます。

Twitter : @seijodramaclub

EXHIBITION

華道部
「六月祭華展」6/19(水)～25(火)
3号館1階学生ホール

華道部は小原流華道の師範のご指導のもと、日々稽古に励んでおります。今年の6月祭は、見た方に華道を身近に感じてもらえるような作品にいたしました。日々のお稽古の様子はTwitterやInstagramをご覧ください!

Instagram : @seijo_kadou

Twitter : @seijokadou

書道部
「六月祭」6/17(月)～24(月)
1号館1階学生フロア

今年度は新入生を含む部員7名が様々な書体の作品を心を込めて書きました。また、今年度は例年とは異なり、学生フロアでの開催ということで、部員一同新鮮な気持ちで作品の展示をしました。日々の活動の様子や情報発信はTwitterでも行なっています、こちらの方もよろしくお願ひします。

Twitter : @seijo_shodo

美術部
「六月祭」5/31(金)～6/10(月)
3号館1階学生ホール

今年も美術部は作品展示を行わせていただきました! 新入部員にとって初めての展示となる6月祭では1年生は自画像、上級生はテーマを設定せず自由に制作した作品となります。力作揃いの個性溢れる素敵な展示になりました♪

TwitterやInstagramにて学内、学外の活動を発信中です!是非ご覧ください♪

Instagram : @seijoart.ig

Twitter : @seijo_artclub

OTHER

茶道部
「六月祭茶会」6/26(水)
食堂棟地下和室

私達茶道部は六月祭茶会を開催しました! 次回は成城池にて11月に学園祭茶会を開催いたしますので、ぜひぜひお越しください!! 美味しいお茶とお菓子を用意してお待ちしております。

Twitter : @seijo310

生物部
「六月祭」6/10(月)～18(火)
3号館1階学生ホール

今年度の6月祭では、テーマの「擬態」について各班で研究したことを展示発表しました。部誌の配布も行いました。多くの方々に日々の研究成果を見てもらえて嬉しかったです。

キャリアセンター支援情報

就職活動支援・キャリア形成支援について

卒業年次生へのメッセージ

卒業年次生にとっては、学生生活も残り1年を切り、将来に対する期待感と、一方では学生生活への終止符と、嬉しくもあり寂しさも感じていることと思います。皆さん、卒業後の進路についてはお決まりでしょうか。

時代の変化とともに、学生の皆さんも、「卒業=就職」ということでなく、進路については様々な考え方を持つようになり、選択肢も多岐にわたるようになってきました。ただ、どのような進路を選択するにせよ、自分の目的を明確にした上で、自分の進路を決断することが重要です。

キャリアセンターとしては、今の時点で自分の将来

に関して、具体的な将来像を描いておくことは非常に大切なことだと思っています。最も避けるべきことは、自分の将来像を持たずに卒業の日を迎えることではないでしょうか。

将来の自分を考え、進路について悩んでいる方、その答えを得られないでいる方は、是非ともキャリアセンターを訪ねてみてください。何らかの手がかりが得られる筈です。

キャリアセンタースタッフは、皆さんの来室を心よりお待ちしております。

夏休みにやっておきたいこと

大学生には、約2ヶ月にわたる非常に長い夏休みがあります。この休みを有効活用しない手はありません。長期の旅行に行くのもいいですし、ボランティアに積極的に取り組んだり、部活動に専念するのもいいでしょう。また、2、3年生（院1年生）であれば、企業が実施する「インターンシップ」を利用して、社会に触れてみることも貴重な経験になると思います。就職活動を間近に控えた3年生（院1年生）の皆さんは、時間にゆとりのあるこの時期にこそ、筆記試験対策（SPI3・一般常識）や自己分析などにじっくりと取り組み、早めの対策を心掛けておくことが有効です。

しかし、このようなこと以外にも、自己研鑽することは可能です。例えば、普段なかなか新聞を読む機会がない方は、夏休みを利用して、毎日必ず新聞を読むという習慣をつけるのもいいでしょう。また、日頃時間がとれない方は、読書にいそむのもいいかもしれません。普段は読めない長編小説やビジネス書などを読む絶好の機会となります。

いずれにしても、日頃できないことに取り組み、夏休みを有効活用することが重要です。

現3年生への支援

例年10月・11月に開催していた3年生対象の就活総合ガイダンスですが、皆さんに早い段階から就職活動を意識してもらうため、今年度は4月に名前を就活スタートガイダンスに変更して開催しました。3年生の約7割以上が参加し、皆さんの就職に対する関心の高さが感じられましたが、その反面、「就職活動は大変だと聞かされたが、何からはじめてよいか分からない」など、不安を抱えている学生も多いかと思います。キャリアセンターでは、そのような就職活動に対する不安を少しでも軽減できるよう、後期からも各種セミナーを毎月実施する予定です。これから就職活動に向けて準備を進めていく学生だけでなく、すでに何らかの形で活動を始めており、今後の予定や取り組みを確認

したい学生も、この機会にぜひ参加してください。

また、キャリアセンターでは就職活動に必須となるSPI3や一般常識などの筆記試験対策として、模擬試験や対策講座を実施しています。どちらも有料ではありますが、模擬試験は受験料の一部を大学が補助することにより、学生の皆さんは1コイン（500円）で受験できるようになっています。ぜひ活用してください。

後期にはセミナーだけでなく、講座や、OB・OGとの交流イベント、マスコミ業界や航空業界など特殊業界への就職対策講座（有料）なども多数開講します。積極的に参加して、皆さんの就職活動に役立ててください。

困ったときは、お気軽にキャリアセンターに相談にいらしてください。

資格講座等について

就職活動において、資格を取得しておくことはプラスであることは確かです。しかし、資格取得が即採用に直結する訳ではありません。有利か不利かで考えるよりも、取得する目的や、その資格を今後どのように活かしていくかを考えることが大切です。自分の関心がある資格を、目的意識をしっかりと持ったうえで取得することが最も有益です。また、資格取得を通して、成功体験を積むことは自分の自信にも繋がります。

そのため、キャリアセンターでは学内資格講座をご用意しています。資格専門学校との提携により、資格専門学校と同様の講座をリーズナブルな価格で受講することができます。後期から開講となる講座もあるので、この機会を利用して興味のある講座は積極的に受講してください。

主な学内資格講座一覧

- 日商簿記3級講座（前期・後期）
- ファイナンシャルプランナー3級講座（前期・後期）
- 行政書士講座（前期）
- TOEICテスト対策講座（前期・後期）
- 日商簿記2級講座（前期）
- 秘書検定2級・準1級講座（前期・後期）
- ITパスポート講座（前期・後期）
- 宅地建物取引士講座（前期）

特殊業界対策講座

- 航空業界対策講座（前期・後期）
- マスコミ業界対策講座（前期・後期）
- 公務員試験対策講座（学外受講）

個別相談について

キャリアセンターでは、就職相談や今後のキャリア形成を考えていくうえでの様々な相談を専門のキャリアカウンセラーが個別にお受けしています。個別相談の予約は求人NAVIで受け付けていますので、気軽にご利用ください。

相談内容は、進路に関する相談、エントリーシート、模擬面接など、何でもOKです。一人ひとりじっくりと相談に応じますし、相談内容については守秘義務を遵守しますので、安心して相談にお越しください。



キャリアセンター開室時間

平日 8時30分～18時00分
土曜日 8時30分～13時00分
※夏季・春季休業中は変更となります。



キャリアセンター支援情報

2021年3月卒生向け 成城大学就職活動支援プログラムスケジュール(予定)

※2020年4月以降の支援プログラムについては、キャリアセンターからのお知らせを必ず確認してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企業			インターンシップ 情報解禁		夏季インターンシップ			秋・冬季インターンシップ				採用情報 解禁
流れを理解する	就活スタートガイダンス 4月に学部ごとに開催		就活スタートガイダンス 本ガイダンスは、卒業後のキャリアを考え始める最初のプログラムです。就職活動のトレンドや流れを中心に、キャリアセンターの使い方も併せてお伝えします。就活生は【参加必須】の重要なプログラムです。				就活ステップアップセミナー 10月に学部ごとに開催		就活ステップアップセミナー 本セミナーは、就活に必要な具体的な準備内容とポイントについて、先輩の具体例を交えながらお伝えします。		就活直前フェア 1月に開催予定	
内容を理解する			自己分析・ES対策セミナー、業界研究セミナー、面接対策セミナー 自己分析や業界研究、エントリーシート作成、面接対策などの、就職活動で必須となる準備について、理解を深めていくプログラムです。		各種実践講座 自己分析や企業研究、エントリーシートといった各論について、ワークを繰り返しながら完成度を高めていく講座です。		自己分析・ES対策セミナー 業界研究セミナー 面接対策セミナー 11月～12月に かけて複数回開催予定			就活直前フェア 1月に開催予定		就活直前フェア 1月に開催予定
			【事前申込：一部有料】 筆記試験対策(前期) SPIガイダンス・模擬試験		グループディスカッション体験講座 グループディスカッションを実際に体験することで、ディスカッションの選考ポイントと自分の特性を理解する講座です。			【事前申込】 各種実践講座・グループディスカッション体験講座・集団模擬面接講座など				【申込不要】 就活マナーセミナー 2月に開催予定
					筆記試験対策 ガイダンスでは筆記試験の種類やポイントをお伝えするほか、ワンコイン模試と講座(有料)でレベルアップを目指します。							
社会(企業・人)と接する			OB・OG訪問活用講座 すでに企業等で活躍する先輩たちに仕事の話を聞く、「OB・OG訪問」を実施する際の注意点や、活用ポイントをお伝えします。		OB・OG懇談会 さまざまな業界・職種で活躍するOB・OGを大学にお招きし、仕事の話から社会人のプライベートライフまで「本音」が聞ける集団OB・OG訪問会です。自身の就労観や職業観を深めることに役立ちます。			【申込不要】 OB・OG訪問活用講座 11月に複数回開催予定			【申込不要】 OB・OG懇談会 2月に開催予定	
			企業講演会 さまざまな業界のリーディングカンパニーを大学にお招きし、さまざまな業界の全体的な理解と個々の特徴を一気に深めます。業界・企業研究には欠かせない【就活生必見】のプログラムです。					【申込不要】 企業講演会			【申込不要】 企業講演会	
			【2018年度参加業界・企業例】 (業界)食品業界、IT/コンサルティング業界、まちづくり業界 等 (企業)小田急グループ、住友商事グループ、日本航空(JAL)グループ、アミューズ、JTB、資生堂、第一生命保険、東急エージェンシー、みずほフィナンシャルグループ、ミリアルリゾートホテルズ、ロッテ 等									【申込不要】 学内合同企業説明会 3月に複数回開催予定
								学内合同企業説明会 社会に多数ある企業の中から、成城大生への採用意欲が高い企業が一同に大学に集結し、成城大生だけに採用情報をお伝えする一大イベントです。ここでの出会いが、卒業後のご縁に結びつくことも多い【就活生必見】のプログラムの一つです。				

※各プログラムへ申し込みや参加をされる際は、事前にキャリアセンターからのお知らせを必ず確認してください。

成城大学キャリアセンター

Q 今年の4年生の就職活動状況はどうでしょうか?

A リクルートワークス研究所の発表によると、来春2020年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の大卒求人倍率は1.83倍と、前年の1.88倍から僅かですが減少となりました。多くの企業は厳選採用の姿勢を取っており、学生にとっては厳しい就職環境になっています。本学学生においては、就職活動の事前準備をしっかり行っていた学生は、比較的希望業種・企業からの内定を獲得していますが、自己分析や業界・企業研究、筆記試験対策が不十分なまま就職活動を進めてしまった学生は、エントリーシートや面接の場で「自分の考えをしっかりと伝えること」に苦戦し、結果的になかなか内定を獲得できずに苦戦しています。有名であるかどうかや、大企業であるかどうかだけで企業選びをせずに、じっくりと業界・企業研究を行い、自分に適した企業を探していくことが重要です。また、面接の前に多くの企業で実施している筆記試験の対策が十分にできておらず、面接までたどり着けないという声もよく聞きます。筆記試験は早めの対策が肝心です。直前で慌てることのないよう、就職活動の準備は計画的に進めましょう。

Q 地方出身で、Uターン就職を考えていますが、どのように情報収集をすればいいのでしょうか?

A 東京にいながらも地方企業の求人を探すことは可能です。都道府県別の就職情報誌、学生職業センター、各都道府県東京事務所での情報収集、地元新聞求人情報、地元商工会議所の利用などを積極的に活用すると共に、それぞれの地方企業合同説明会等を利用することをお勧めします。また、キャリアセンター資料室でも資料が閲覧できます。

Q 公務員と民間企業の両立について

A 公務員試験と就職活動の時期が重なるため、両立は時間的に非常に厳しいことは確かです。そのため、自分がどちらに比重を置いて活動していくのか、自分なりの軸やルールを設けて、効率的に進めることが大切です。うまく両立するためには、「スケジュール管理」や「自己管理」が鍵になってくるでしょう。

就職活動 Q & A

Q 本学卒業生の就職先(業界)にはどのような特徴がありますか?

A 学部学科で極端な片寄りはなく、各業界に満遍なく進んでいます。割合としては、マスコミ・サービス業界への就職が多くなっています。

Q 就職活動準備はいつから(何年生のいつ頃から)始めればいいのでしょうか?

A 「いつから始めなければ間に合わない」ということはありませんが、できる限り早く取り組みをスタートさせることが重要だと思います。キャリアセンターでは、就職活動のための各種セミナーを3年生(院1年生)の後期から展開します。詳しくは、左表の2021年3月卒生向け(学部3年生・院1年生)成城大学就職活動支援プログラムスケジュール(予定)を確認してください。

Q 1、2年生の段階でなにかやっておいた方がいいことはありますか?

A 就職を意識して特別に何かをやっておくというよりは、学生時代にしか出来ないこと(部活動やボランティアなど熱中できること)に一所懸命取り組むことが大切です。就職活動において、自分を売り込んでいくこと=自己PRは、学生時代の経験がものをいいます。時間を多くとりやすい学生時代だからこそ、熱心に物事に取り組み、そこから多くのことを学び、経験しましょう。



クラブ通信

クラブ通信 vol.37

成城大学応援団

— ーんには! 成城大学応援団です! 我々応援団はリーダー部とチアリーダー部の2部で構成されており、現在28名で活動しています。今年で創立56年目を迎え、運動部の応援活動や学校行事・四大学応援団主催合同チャリティーショー『クローバーの集い』など様々な活動に力を入れています。

成城の勝利の為とあれば、ありとあらゆる応援に駆け付け、学校行事・式典では演舞や校歌を披露し出席者を盛り上げる、まさに大学の顔として活動しています。そして一大イベントである四大学応援団主催のチャリティーショー『クローバーの集い』では成蹊大学、学習院大学、武蔵大学とともに被災地などへの義援金を募ります。毎年、沢山の方にご来場して頂き、48回目を迎えた昨年は約60万円もの募金が集まりました。

このように我々応援団は奉仕の精神のもと、日々活動しています! 活動の特性上、年齢を問わず様々な人と出会うので、一般の大学生で

は信じられないほど人々とのつながりが増えます!そして団員一人一人が誇りをもって活動しており、皆自信で満ち溢れています! これほど大学生活を充実させられる部活動は滅多にありません! 我々と一緒に成城を盛り上げてみませんか?



大学祭実行委員会

— ーんには! 私たち成城大学 大学祭実行委員会、通称“学祭”です! 11月に行われる大学祭を企画・運営しております! 大学祭をより円滑に進めるために、当委員会では4つの局に分かれています。大学祭当日の各ステージイベントを企画・運営して大学祭を盛り上げる「企画局」。パンフレットや大学祭を案内する看板、様々な媒体での宣伝を行って大学祭の情報を伝える「情報宣伝局」。備品の貸出や管理、大学祭当日全体の運営・管理を行う大学祭の心臓とも呼ばれる「事務局」。大学祭当日の夜を彩るイルミネーションを制作し、当委員会も含め大学祭に関わる全団体のお金を管理して大学祭の運営をスムーズに行える縁の下の力持ちのような存在の「会計局」。そんな4つの局の1年生から3年生まで合わせて総勢約200人が大学祭を創り上げています! 昨年度の大学祭スローガンは“Harmony”。

その意味通り、学祭スタッフはもちろん、お客様も調和し、心躍らせる大学祭となったと思っています! 今年度は昨年度以上のものを目指してスローガンを設定し、より良い大学祭を創り上げます! ですから、ぜひ皆さん! 大学祭に来てください! 大学祭スタッフ一同お待ちしております!



めーあ・りひと

黎明

めーあ・りひと

呪者とはだれか?

—『呪者の肖像』
発刊にことよせて—

文芸学部 川田 牧人

昨年度末に、成城大学二〇一八年度「科学研究費助成事業等間接経費による研究支援プロジェクト(研究成果の公表(出版等助成支援))」制度による助成を受け、『呪者の肖像』(川田牧人・白川千尋・関一敏編、臨川書店、2019年)を刊行した。この論集では、呪者=呪術の実践者という個々の人物から呪術を捉えるという、今までであったようでありなかつた視点を打ち出しており、新たな呪術論を展開しようとしているので、そのことについて紹介したい。

たとえば科学という営みについて考えるとき、その普遍性すなわち「いつ」「誰が」「どこで」、やっても同じ結果が得られることが前提となる。科学者が、人ごとにばらばらの実験結果を出してしまうと、科学はひどく偏ったものになってしまう危険性がある。追実験ができないと、ある発見が正しいかどうか、他の人は検証ができないということになってしまう。それは科学にとって困ったことであるというのは、過去の科学的(発見)のいくつかは他の科学者がだれも、あるいは本人でさえも再現実験に成功せずに「捏造」の烙印を押されてしまったという出来事を思い出すまでもなく、明らかであろう。つまり、科学という営みは科学者個人とは独立しているべきものなのだと一般には信じられている。

しかしさらに立ち入って考えると、このような一般常識は少し疑わしくなる。たとえば、ゴッドハンドと呼ばれるような神わざの技能を持つ天才外科医の手術というのは、他の誰でも簡単に真似できるものではないが、さりとて科学ではないとはいききれない。あるいはノーベル賞級の大発見といわれるものは、誰にでも容易に見いだし得たかどうか。やはりその発見者の天才的個性が関与しているのではないかとこの見方もある。つまり科学においても個人的な営みの部分は鍵となっているのかもしれない。ひとつの説明としてよく聞かれるのは、その手術を成り立たせる「医学」の部分は普遍でも、個々の手術や発見を成功させる「医術」は個人的技芸であり、初歩から高度なものまでばらつきがあるというものである。学つまり知識の部分は普遍だが、術つまりおこないの部分は特殊であるという考え方である。

呪術にもやはり「術」の文字が使われているように、特殊なおこないとして想定されることが多い。そもそも呪術は言語化される教義や観念的な信仰体系といったものが宗教ほどにははっきりしておらず、知識・言葉の領域よりも行為・実践の領域に比重がおかれる。呪者の強力な呪力やカリスマといわれるような特殊な人格に裏打ちされて、不思議だがなぜか効験がもたらされるのが呪術だというわけである。ここでは先ほどの指摘とは逆に、呪術という営みは呪者個人のものとして想定されていて、徹底して人にくっついていくわざだということになる。だから陰陽道といえれば安倍晴明を連想するし、修験道

の代表は役小角が真っ先に思い出される。奥様は魔女(witch)といえればサマンサで、魔法使い(wizard)はハリーポッター……というように、誰もがキャラが立っている。ファンタジー作品やマンガ、テレビドラマ、映画などの創作のなかでは、呪者はこれほどまでに個人名で語られ、そのユニークな個性が強調されてきたのだが、これまで研究上では呪者の人となりにせまるものは少なかった。

厳密に言えば、呪者のなかでも外部から霊を自らに憑依させたり逆に自らの霊を遊離させて異界と交流したりする能力をもつとされるシャーマンに関しては、個人を焦点化させる研究も数多く見られた。一般にこのような憑霊信仰はシャーマニズムといわれるが、これは要するにシャーマンを中心とした信仰実践だという意味で、日本語で「巫覡」すなわちそれを実践する行為そのものの名辞が与えられているように、個々の宗教職能者ありきの概念であった。このような発想にもとづき、個々のシャーマンの成巫過程(どのようにしてシャーマンになったかというライフストーリー)やその儀礼実践が研究されてきた。この視角を呪者全般にまで広げることが可能か、という問題意識も『呪者の肖像』という主題には内包されている。

呪術が個人的な技芸であるというこのような考え方にとって考慮すべきは、もしそれが完全に個人的な信念の世界でのできごとであれば、それは他人には効くはずはないという矛盾が生じる点である。その点では、呪術は完全に個人的信念であることを追究すればするほど、同時にそれがいかに社会的に共有された信念=知識であるかについても検討せざるを得なくなる。先ほどの科学の普遍性における個人の介在と対照的に、今度は呪術の社会性という課題も浮上るのである。

『呪者の肖像』という主題においては、このように、人とわざとがどれくらい「離床」しているか、という概念を導入することによって、科学と呪術の境目自体も揺れ動いていることを明らかにできるのではないかと考えている。



飲酒に関する注意喚起

未成年者の飲酒は法律で禁止されています。部活、サークルやバイト先などで飲み会に参加するときは、未成年飲酒をしない、させないよう徹底してください。

また、飲食店や公共の場での行動や発言、SNS への不意な投稿など、未成年飲酒を疑われるような行為も慎んでください。

成人に対しても、飲酒の強要はアルコール・ハラスメントという人権侵害になります。

特に、「イッキ飲み」の強要は、急性アルコール中毒により生死にかかわる重大な問題となる恐れがあります。急性アル

コール中毒はアルコールの量と飲むスピードに比例するため、お酒に慣れていない人だけではなく、お酒に強い人でもなることがありますので気を付けましょう。



チョコっとコラム

チョコラム

学生相談室カウンセラー 関 真利子 (臨床心理士)

『あなたの「ライフ・ポジション」は?』

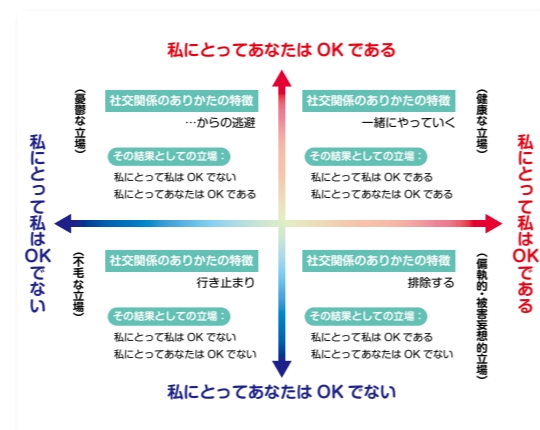
人は誰でも3歳から7歳ぐらいまでに、これから人生を過ごしていくにあたり、自分と周りの人たち、世の中との関係について、ある種の確信を持つと精神科医のエリック・バーンは言っています。この確信をライフ・ポジション (人生の立場) といい、以下の4つのポジションがあります。

- ① 私にとって、私はOKである、あなたはOKである
- ② 私にとって、私はOKでない、あなたはOKである
- ③ 私にとって、私はOKである、あなたはOKでない
- ④ 私にとって、私はOKでない、あなたはOKではない

OK…信頼できる、存在価値がある、自信がある、ありのまま受け容れる、有能である、役に立つ、正しい、清潔である、など、すべての良い特性を意味する

私たちは、ストレスがかかったり、何か問題に直面すると、ある一つのポジションに移動し、そこから動かなくなるといわれています。問題が自分の身に降りかかったとき、周囲の人とうまくいっていないと感じるとき、腹を立てているときなど、あなたはどのライフ・ポジションに移動しがちでしょうか?

幼いころに身につけたライフ・ポジションですが、四六時中一つのポジションにとどまってしまうわけではありません。フランクリン・アーンスト博士は「今、ここ」で、どのライフ・ポジションにいるのかを分析する方法として「OK 牧場」という図式を考え出し、社交の場や人間関係に役立つようしました。



アーンストによれば、社会生活を送る中で、私たちがそれぞれのポジションにとどまり続けられ、「OK 牧場」に示されている特徴的な行動をとることになり、それぞれのライフ・ポジションに示されている意図通りの結末に向かっていくことになると述べています。②のライフ・ポジションに長居をすれば自己肯定感が低下して他の人を恨めしく思うことになり、③のライフ・ポジションにとどまればイライラ、ムカムカが募ります。④のライフ・ポジションにじっとしていると、何もかもが嫌でどうしようもなくなってしまうでしょう。大切なのは、何か問題が生じたとき、自分がどのライフ・ポジションにいるのか、ということにできるだけ早く気が付くこと。そして、そのポジションが②③④のいずれかならば、そこにとどまるのではなく、できるだけ早くそこから抜け出すこと、です。まずは日常生活のちょっとしたやり取りの中でご自分のライフ・ポジションを観察してみたいかがでしょうか。「今の私のライフ・ポジションはどこ?」と意識するだけで、ご自分の社交の在り方をよりよくするために気が付くことがたくさんあるでしょう。

学長賞懸賞論文のお知らせ

今年度も「学長賞懸賞論文」を募集します。本学各学部在学学生であれば、学年を問わず応募できます。

応募された論文は、学長賞懸賞論文委員会の複数の委員によって審査され、優秀作品には賞状および副賞 (最優秀賞 15 万円、優秀賞 10 万円、奨励賞 5 万円) を授与し、表彰を行います。

応募要領、論文作成にあたっての注意点をまとめた資料を教務部で配付しています。独創性溢れる論文の応募をお待ちしています。



〈論 題〉

- ・『炎上という現象』
- ・『グローバル化と文化』
- ・『地域活性化を考える』
- ・『報道のバラエティー化を考える』

※ 各自の論ずるテーマに応じて副題をつけてください。

〈提出期間〉 10月7日(月)～10月15日(火) 16:30まで

※ 不明な点がありましたら、教務部までお問い合わせください。

第40回(2019年度) 学長賞懸賞論文

未来社会を支える成城大学の学生諸君へ。
『学長賞懸賞論文』を募集します。
これまでの枠組みにとらわれない、自由な発想をもって、自らの力を試してください。多数の応募を期待しています。
学長 戸部 順一

〈論 題〉

- ・『炎上という現象』
- ・『グローバル化と文化』
- ・『地域活性化を考える』
- ・『報道のバラエティー化を考える』

※各自の論ずるテーマに応じて副題をつけてください。

〈応募説明会〉
日時:6月12日(水) 12:20～18日(火) 12:20～
場所:312教室 ※同日同内容です

〈執筆説明会〉
日時:9月25日(水) 12:20～
場所:312教室

入賞者には、賞状および副賞を授与 (最優秀賞15万円、優秀賞10万円、奨励賞5万円) 詳細はこちら

〈提出期間〉
10月7日(月)～ 10月15日(火) 16:30まで
※不明な点がありましたら、教務部までお問い合わせください。

2019年度「成城 学びの森」からのお知らせ

■コミュニティ・カレッジ (少人数授業型・有料)

本学教員が講師となり、少人数クラスで、各テーマに沿って4～8回に亘って学ぶ講座です。今年度の秋冬講座は、以下の期間で25講座開講予定です。本学学生は、1講座につき3人まで無料で受講することができます。また、ご家族の皆様も本学で講義を受講できるこの機会を、ぜひご利用ください。

申込期間: 9月9日(月)～9月20日(金) (予定)
開講期間: 10月1日(火)～12月14日(土)

■オープン・カレッジ (講演会:聴講無料・事前予約制)

成城大学・成城学園、成城の地に縁のある著名人を講師としてお招きし、無料の講演会を開催しております。今年度は右記の講演者を予定しています。

	講演者	日 程
第1回	中村 元氏 水族館プロデューサー	10月13日(日) 14時～16時(予定)
第2回	深作 健太氏 映画監督・演出家・脚本家	11月9日(土) 14時～16時(予定)
第3回	清水 眞澄氏 仏像研究者 三井記念美術館館長 元成城大学学長	12月7日(土) 14時～16時(予定)

※ コミュニティ・カレッジ、オープン・カレッジの詳細は、8月下旬に本学ホームページ「社会貢献」>「生涯学習」(「成城 学びの森」)に掲載を予定しています。

【企画調整室 / 「成城 学びの森」事務局】

学長・総務会懇談会が開催されました。

2019年6月7日(金)の放課後、「学長・総務会懇談会」が開催されました。

当日は、学友会組織の代表である総務会のメンバーをはじめとして、学友会特別機関(放送部、応援団、レストロ・アルモニコ管弦楽団)、学友会特別委員会(卒業記念パーティー実行委員会、卒業アルバム委員会)、学友会専門局(照明局)などから、各団体を代表する25名の学生が参加し、学長へ今年度の抱負を伝えました。懇談会の後には懇親会が行われ、普段はあまり話す機会のない学長とも、笑顔を交えながら普段の活動や学生生活について意見交換をする学生の姿が多く見受けられました。

【学生部】



夏季休業期間中の合宿について《学生部》

保証人の皆様へ

学期末定期試験が終わり夏季休業に入ると、文化部連合、体育部連合会、特別委員会、特別機関、執行部所属研究団体、さらにサークルとして活動している団体等の学生が各地で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送ることになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、合宿を実施しています。

合宿届の提出

合宿に際しては、原則として合宿実施3日前までに各クラブは顧問教員の承認を得て、学生部に合宿届(参加者氏名・合宿期日・場所等を明記)を提出します。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行の為に、毎年合宿実施前の7月中旬頃にガイダンスを実施しています。ガイダンスでは学生部長、体育部連合会顧問、保健担当厚生補導委員により合宿時の注意など以下の内容を、各団体の学生責任者へ説明します。

◎ 合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置/怪我の応急処置/緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急バッグを無料で貸し出します。
- * 全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断(心電図、血圧、検尿、医師による問診など)を体育部連合会各役員およびその他必要のある部員を対象に実施しています。

◎ 万一事故等の緊急事態が発生した場合:

不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとることになっています。なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入していますので、手続きに漏れないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

学生部: 03-3482-9081 / 学園正門案内所: 03-3482-1452 (時間外)

◎ 合宿終了の連絡:

合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告することになっています。

以上のような体制のもとで指導・助言を行っておりますが、保証人の皆様も、お気づきの点、ご希望、ご不明な点等がございましたら、学生部に遠慮なくご連絡いただければ幸いです。学生部といたしましては、各団体が無事に合宿の目的を達成できるよう、心から願っております。

〔S〕 2019 年度学事・行事暦 (後期)

9月20日(金)	後期開講
9月23日(月)	【秋分の日】授業実施
10月14日(月)	【体育の日】授業実施
10月18日(金)～20日(日)	第70回四大学運動競技大会 ※18日(金)、19日(土)は休講
10月26日(土)	振替授業 (金曜日の授業を行う)
11月1日(金)	文化祭準備のため休講
11月2日(土)～3日(日)	学園文化祭 一大学祭一
11月4日(月)	文化祭後片付けのため休講
11月23日(土)	成城レガッタ
12月21日(土)	振替授業 (月曜日の授業を行う)
12月25日(水)～1月6日(月)	冬季休業
1月7日(火)	授業開始
1月18日(土)～19日(日)	大学入試センター試験
1月20日(月)	後期授業終了
1月21日(火)～31日(金)	学年末定期試験期間
2月6日(木)～3月14日(土)	春季休業
3月23日(月)	学位記授与式(卒業式)

〔S〕 連絡先一覧

■ 主な関係部署の電話番号

大学関係	学生部	03-3482-9081
	奨学金相談窓口	03-3482-9080
	学生相談室	03-3482-9086
	大学保健室	03-3482-9085
	トレーニングセンター	03-3482-5790
	教務部	03-3482-9045
	キャリアセンター	03-3482-9063
	大学図書館メインカウンター	03-3482-9148
	メディアネットワークセンター(MNC)	03-3482-2165
	国際センター	03-3482-9020
	企画調整室(「成城 学びの森」事務局)	03-3482-9031
	管理課	03-3482-9239
	入学センター	03-3482-9100
	経済学部研究事務室	03-3482-9403
文芸学部共用研究室	03-3482-9412	
法学部研究事務室・受付	03-3482-9644	
社会イノベーション学部研究事務室	03-3482-9764	
共通教育研究センター	03-3482-9556	
学園関係	会計課	03-3482-1302
	管財課	03-3482-1409
	学園正門案内所	03-3482-1452
	伊勢原総合グラウンド	0463-93-0771

〔S〕 夏季休業期間中の事務取扱について

8月10日(土)～8月18日(日)は夏季一斉休業のため、事務取扱を行っておりません。また、8月中のすべての土曜日、および9月7日の土曜日は事務取扱を行っていませんのでご注意ください。詳しくは大学HPでご確認ください。

〔S〕 父母懇談会開催のお知らせ

2019年度の父母懇談会を大学1～3年生のご父母・保証人の皆様を対象とし、下記の日程で開催いたします。当日は、学長および学部長から本学の近況報告を行う他、施設見学等を予定しております。対象学年のご父母・保証人の皆様には、後日、書面にてあらためて内容等詳細をご案内申し上げます。

日時	9月14日(土)
会場	大学3号館

〔S〕 追試験日程について《教務部》

追試験時間割発表日時	8月21日(水) 12:00
追試験日	8月22日(木)・23日(金)

★「追試験受験願」提出者のみ

編集後記

2019年5月1日付で、元号が「令和」に変わり、新しい時代の幕が開いた。「令和」の典拠、いわゆる出典は「万葉集」の梅花の歌、三十二首の序文に基づくものであり、国文学研究が盛んな成城大学とも縁が深いものである。「令和」という元号を考案された中西進先生は、以前成城大学で教鞭を取られていた。また、先日図書館にて「万葉集」の写本が展示されていたが、綺麗な状態で保存された美しい装丁と、それが語る歴史の重みに圧倒された学生も少なくないだろう。

さて、令和の時代に進み、社会は一体どのようなふうに変っていくのだろうか。IT化・グローバル化と呼ばれるようになり久しいが、世界は急激に変化を遂げている。平成の約30年間では、ガラケーがスマホへ、定期券はICカードへ、空撮はドローンへ、テレビは4Kへと、私たちの生活は著しい変化を遂げた。令和の時代もきっと、より一層進化は続いていくだろう。学生の皆さんには、もうすぐ始まる長い夏休みにぜひ色々な経験をしてほしい。海外に行ってみるのも良い、美術館に行くのも良い、話題の映画をみるのも良い、どこかに行かずとも近くを散策してみるのも良いだろう。普段であれば気づかない発見があるかもしれない。そうして様々なことを自分の目で確かめ、見識を深めたことをぜひ仲間と共有してほしい。新しい時代を作るのは皆さんであり、自分の世界を広げるのは皆さん自身なのだ。(M.N記)